

日 曜 議 会

2月25日に日曜議会を開催します。

☆ 日曜議会の録画配信は、市ホームページのトップページ上部「お知らせ」からご覧いただくことができます。（配信期間は2月28日から3月29日までです。）

- 日 時 平成19年2月25日（日）午前10時～午後4時50分ごろ
- 内 容 市長の平成19年度施政方針に対する各会派からの質問（質問内容は下表のとおり）
- 問合せ先 議会事務局（電話 042-387-9947）

発言時間	会 派 名	議 員 名	発 言 の 表 題
10:00～ 11:00	自 由 民 主 ク ラ ブ	伊藤 隆文	1 第3次小金井市基本構想の後期基本計画のごみ処理について実施計画は怎么样了か
			2 新ごみ焼却施設の建設場所候補地に「地下」を市民検討委員会に諮問してください
			3 新ごみ処理方式に「ガス化溶融炉」を検討してください
		遠藤 百合子	1 燃やすごみの更なる減量のために水切りの徹底を
			2 子どもマラソンの提案
		露口 哲治	1 C o C oバス5番目の運行開始を望む
			(1) 19年度予算では運行経費が計上されていない、運行の実施はできるのか
			(2) 前原町1・2丁目地域のみ運行計画にとどまらず、中町1・4丁目に関しても考慮したルート計画を
		中根 三枝	1 先駆型子ども家庭支援センターというのはどういうものか
			2 保育の充実を図るために新しい保育ママ制度を提案する
高木 真人	1 市長の多選問題について		
	2 市長の退職金問題について		
11:00～ 11:50	日 本 共 産 党 小 金 井 市 議 団	森戸 洋子	1 稲葉市政の8年—3つの異常が市民の生活に影を落とす
			(1) 大型開発に熱中し、市民生活は後回しの「異常」
			(2) 市民参加は名ばかりで、市民の声を無視する「異常」
			(3) 国・東京都には言いなりで、市民への負担増は無関心の「異常」
			2 新焼却場建設問題は、市政にとって最重要課題—施策の抜本的な対応を
			(1) 市長の4つの「無」が招いたごみ行政の混乱の責任は重大
			(2) 新焼却場建設問題の真の解決の道は、市民の合意と参加
			(3) 徹底したごみの分別、リサイクルの抜本的な対策を
			3 武蔵小金井駅南口再開発事業など大型開発は、市民に犠牲を負わせる無駄遣い
			(1) 東小金井駅北口区画整理事業は、住民無視
			(2) 武蔵小金井駅南口再開発事業は、環境破壊と市内中小業者泣かせ、誰のための開発か明らか—大型店舗と大地主、大手不動産業者
			(3) 大型開発に莫大な税金—市財政は借金漬けに
			(4) 第1地区の計画変更と第2地区の庁舎建設計画は撤回を
			4 増税、負担増、所得の格差の拡大の克服を最優先に 国、東京都の負担増、生活・福祉の切捨から、市民の生活を守るのが市の仕事
(1) 憲法第25条にうたわれた「生存権」が脅かされている—市民の生活実態をどのように捉えているのか			

			(2) 小金井市の施策で、値上げや増税はさけるべきではないか
			(3) ひとり親家庭、高齢者、若者世代の支援策など積極的な取り組みが必要
13:00~ 14:00	みどりの風	野見山 修吉	1 今年度の施政方針の特長について
			(1) 過去の施政方針と比べ、全体を貫くトーンが見えないが、この施政方針の特長は何か
			(2) 政策達成のための年度や数値を明確にしたマニフェストを作り、その下での施政方針にしないと、市長の政策の達成段階が見えないのではないのか
			2 教育委員会制度をめぐる問題について見解を伺う
			(1) 現在の教育委員会制度の問題点をどう思うか。国の関与強化ではなく、教育委員の公募制や民間人の登用など自治体側からの改革をすすめるべきではないか
		漢人 明子	1 深刻化する地球温暖化＝気候クライシス（危機）への決意を問う
			(1) 自治体の果たす役割は大きい。小金井市地球温暖化対策実行計画のスタート年であるにもかかわらず言及がないのはなぜか
			(2) 地球温暖化問題が抽象的にしか取り上げられないのは、ごみ焼却場、駅前再開発の環境への悪影響が、稲葉市長にとって「不都合な真実」だからか
		小山 美香	1 子ども施策について市長の見解を問う
			(1) いじめや虐待の防止など、子どもの最善の利益を考えた施策が必要である。「子どもたちを取り巻く環境は、年を重ねるごとに厳しさを増しつつあり」と認識している市長だからこそ、子どもの権利を保障する条例を早急につくるべきではないか
		青木 ひかる	1 少子化問題に対する市長の理念を問う
			(1) 国や自治体は、個人の様々な生き方に対して中立的であるべきである。「子育ての素晴らしさ、家族の価値を社会全体で共有できる意識改革を進める」などという、市民を特定の価値観に誘導しようとする考え方で少子化問題が解決するのか
		渡辺 大三	1 焼却場問題について
			(1) 市長選への出馬表明は、13000トンの可燃ごみの受け入れ先を確保してからにするのが責任ある態度ではなかったか
			(2) 市民検討委員会での自由な論議を保障するため、候補地に関しては白紙で諮問すべきではないか
14:00~ 14:50	民主党 小金井市議団	小川 和彦	1 次期の出馬表明が2月19日に行われたが、遅いのでは
			(1) 出馬表明と施政方針・予算編成方針との関係について市長の見解を問う
			2 環境と都市基盤
			(1) ゴミ問題について市民参加の具体策は
			(2) 武蔵小金井駅南口第2地区の事業化に向けてどのような取り組みをするのか
			3 行財政改革
			(1) 職員の賃金制度改定について
			(2) 職員の人事評価の導入について
			(3) 職員の教育について
15:30~ 16:00	改革連合	篠原 ひろし	1 JR中央線高架化事業完成に向けて
			(1) 市として駅利用実態の調査を行ってほしい
			(2) 武蔵小金井駅に特別快速停車の取組みを市民と一緒に
			2 防災体制の強化について
			(1) 機能別消防団員制度を導入すべき

16:00~ 16:50	小金井市議会 公明党	宮下 誠	3 新焼却施設建設候補地選定について
			1 武蔵小金井南口再開発事業と商店街の賑わい作りについて
			2 行財政改革について
			(1) 児童館運営と中学校給食調理業務に関わる民間委託の全市展開の見通しについて
			(2) 全事業を対象とした「事業仕分け」の取り組みについて
		(3) 職員の給与体系に能力主義を取り入れ、職責重視のものにしてはどうか	
		(4) 期末手当に職員の日頃の努力を反映させてはどうか	
		紀 由紀子	1 文化と教育について
			(1) 市内で男女共同参画がどう実現されてきたか、また、今後の対応は
			(2) 「いじめ」根絶のために新たな取り組みを考えているか
			2 福祉と健康について
			(1) 「小金井市食育推進会議設置条例」の取り組みの考え方について
			(2) 子育て支援の拡大を評価し、今後の更なる支援策として妊産婦健診の拡充について問う
		(3) 新たに子どもショートステイ事業が展開されるが、児童虐待防止の対策について問う	
		和田 茂雄	1 環境のまちづくりについて
			(1) 4月からの可燃ゴミの広域支援および共同処理の見通しについて
			(2) ごみ処理施設建設のための交付金を受けるべく策定予定の「循環型社会形成推進地域計画」について
			(3) 今後10年間で負担増となるごみ処理費の財政的備えについて
			2 駅周辺のまちづくりについて
(1) 武蔵小金井駅南口の再開発事業の進捗状況について			
(2) まちづくりは市民共同で完成させるべきだ			

※ 発言時間については、各会派の持ち時間制を採用しています。また、発言時間が多少変わる場合がありますので、ご了承ください。